

第4回 前期学年委員会

- ・先月の成果・反省

二年△自主的に行動する人が増えた

④聞く人と聞いてくれない人の差が大きくなつた。

二年△呼びかけをした最初のほうは一人で意識してできていた。

④呼びかけが減るとみんなの意識が低くなつた。

三年△キャンペーンをしたことによって今までできていなかった

こと(人)ができるようになった。

④悪い雰囲気に流され目を見て話をきくことが

徹底できなかつた。

・今月の目標

3分前着席を呼びかけなしでできるようにする

(まわりをみて行動してもらう)

・対策や取り組み

一年・掲示物を作る

・できていける人・できていな人のチェックをする

二年・ドアにチェック表をはり、できていな人がいたら表に名前をかく
学習委員にも協力してもらう

三年・クラスにあるタイマーを利用(だんだんベルを上げる)

・座れていな人やしゃべっている人は名指しで注意する

前期第四回各専門委員会からの報告

第4回学習委員会(総務橋本疏生)

先月の反省

1年△テスト前にする勉強をテスト後に答えるを見てする人が
いて結果につながらなかつた。

2年△配られていないテスト予想問題が工2教科あつた。

3年△テスト前は取り組む姿勢が見られただけど、テスト後は
緩んでいた

(今月の目標)

"夏休みに向けての準備を行う"

【具体策・取り組み】

1年△夏休みの勉強カレンダーを作り、計画的につくるようにならう。

2年△委員で呼びかける。
朝読の本を読む準備中に読んでもらう。

3年△オーデンスクールの締め切りの呼びかける分前で夏休みの宿題をするよう呼びかける。

第4回前期風紀委員会

先月の反省

1、頭髪の違反を注意したら
直しこそしてくれたが注意するまで直らなかつた。

2、頭髪の風紀面を注意したけど
直らなかつた。

3、頭髪の風紀違反を減らすことは出来たが名札忘れは〇にさせられなかつた。

今月の目標

仮名札を貸し出した人数を明確にし、名札忘れを〇にする。

目標に対する取り組み

1. 先輩するとときポロシャツにつけられる。

2. 名札を忘れた人弁りたり終礼で名前を言い連絡帳に書いてもらう。

3. 名札忘れをした人がいたら、終礼で名差していりう。

